

# 直方市議会議員 やすなが浩之

平成31年度直方市予算を議決

# 一般会計予算の概要

**予算総額260億5500万円**：前年度比10億6600万円、4.2%の増となっているが、大幅な予算額の増加要因は、主に継続事業である汚泥再生処理センター建設費の増額によるものである。

**総務費関係**：平成33年度からの第6次総合計画基本計画調査委託料や同一の基幹系業務システムを使用している7団体との共同運用について基幹系システム共同サービス使用料を計上。

**民生費関係**：新規事業として幼児教育無償化に伴う保育所等への給付費や保育士の負担軽減を目的とした保育体制強化事業補助金、施設の老朽化による移転が喫緊の課題である社会福祉協議会の移転先とした土地建物購入費を計上するとともに、計画的に整備している学童クラブ整備費を計上。

**衛生費関係**：し尿処理場建設費で汚泥再生処理センター建設事業として、前年度比15億4902万1千円増の19億5979万3千円を計上。

**農林水産費関係**：ため池や用水路など農業施設の維持費や土地開発公社が保有する上頓野産業業務用団地の残地を自然環境保全用地として買戻すため、土地購入費を計上。

**土木費関係**：道路や排水施設等の維持費、砂防費、市営住宅の防水改修費及び河川改修に係る県営事業に伴う地元負担金などを継続計上。

**消防費関係**：今後計画的に養成する予定の4名の救急救命士の内、1名の要請経費を計上。更に、平成28年度より実施している消防庁舎の防水改修費や消防署配置の消防指揮車の更新費及び消防団配置の消防ポンプ車購入費並びに昨年度から整備中の消防団格納庫整備事業などの経費を計画的に計上。

**教育費関係**：大和幼稚園の施設給付型移行に伴う給付費や幼児教育無償化に伴う私立幼稚園外無償化給付費を新規計上。

※4月の統一地方選挙での市長及び市議会議員の改選を踏まえ、義務的経費を中心に予算を計上した骨格予算の編成となっています。

## 一般質問



【直方市の観光資源】

最近注目度が高まっている観光資源である「直方市石炭記念館本館」と「一般県道直方北九州自転車道線」について、現在の状況を確認しました。

併せて、石炭記念館の魅力を上向きさせるために欠かせない「救護練習所模擬坑道」の保全・修理方針の確認、「直方市石炭記念館説明記録保存DVD」の新たな販売方法の提案、「直方北九州自転車道」の開通時期を利用者が多い時期にすべく、事業実施主体である福岡県と協議いただく旨を要望いたしました。

【市所有物件の清掃管理】

以前は地域の共助で行われていた公園や用水路などの清掃管理について現況を確認し、福岡市で実施されている「地域内連携公園管理事業」を挙げ、本市の考えを伺いました。

市民の方々からの改善要望等、維持管理業務に対しても限られた予算の範囲内での施工となり、対応にも苦慮している面があるとの答弁に接し、公園、排水路に係らず、地域の皆様と連携し課題を乗り越え、市・地域共に発展できる取組み等が必要であるとの考えを確認しました。

【遠賀川の越流対策】

遠賀川の越流対策について、国県の事業計画を確認すると共に、本市の事業を確認しました。更に、福岡市で実施されている「雨水流出抑制施設助成制度」を示し、本市で実施可能な、災害対策ではない防災のための施策を提案しました。

また、非常時における対応として、その中核となる消防署員及び消防団員の充足率についても伺い、「直方市消防団応援の店」の活用を要望いたしました。



直方市政へのご意見ご要望、お待ちしております。

《議員事務所》

〒822-0022 直方市知古1丁目6番1号

Tel.0949-28-8087 fax.0949-28-8020

※議会終了後、皆様への報告を目的に発行しています。